

DIATONE®

17cm SEPARATE 2WAY SPEAKER

形名

DS-G300

取扱説明書



当社は日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品にこのロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。


お客さまへ ご使用前に必ずお読みください。


この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の特長を知っていただくとともに正しくお使いいただくため、また安全運転のため、ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。「取扱説明書」はお読みになった後、「保証書」と共にいつでも見られるところに大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにもう一度ご覧ください。


・安全上のご注意とお願い	2
・主な特長	3
・仕様	4
・保証とアフターサービスについて	4
・DIATONE スピーカーのその他の機種との互換性について	4
・振動板についての注意とお願い	4


「安全上のご注意とお願い」


製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示とともに、取り扱い上の注意点を記載しています。絵表示は次のような意味を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

 この絵表示は、必ず行っていただく強制の内容です。

 この絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

 この絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

警告



禁止

- 本機を、前方の視界を妨げる場所や、ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転操作を妨げる場所など運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けません。交通事故やけがの原因となります。
- 車体のボルトやナットを使用して機器の取り付けやアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統やタンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しません。これらを使用しますと制動不能や発火、事故の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れない。発煙、発火、感電、故障の原因となります。



注意

- 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触しないよう注意して行う。誤った穴開けをしますと火災の原因となります。



必ず行う

- 取り付け作業前には、バッテリーのマイナス端子を外す。ショート事故による感電やけがの原因となります。
- コード類は、運転操作の妨げとならないよう、テープなどでまとめておく。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙がでる、変な臭いがするなど異常が起これば、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店が弊社代理店に相談する。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。



分解禁止

- 本機を分解したり、改造したりしない。故障、火災、感電の原因となります。

注意



禁止

- 直射日光やヒーターの熱風が直接当たるところなどへ取り付けしないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
- しっかりと固定できないところや振動の多いところなどへの取り付けは避けてください。外れて運転の妨げとなり交通事故やけがの原因となることがあります。
- 雨が吹き込むところなど、水のかかるところや湿気、ほこり、油煙の多いところへの取り付けは避けてください。本機に水や湿気、ほこり、油煙が混入しますと火災の原因となることがあります。
- 本機の上に重いものをのせたり、足で踏みつけたりしないでください。破損や故障の原因となります。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。



注意

- 車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。



必ず行う

- 必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷する場合や、しっかりと固定できずに外れるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。
- 取付要領書で指定された通りに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
- 本システムの取り付け・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
- 規定入力レベルをこえた信号を入力しない。スピーカーが破損する恐れがあります。

主な特長

- ・ウーファー^{*1}、ツイーター^{*2}共に独自の振動板素材「NCV^{*3}」を採用。伝搬速度 5900m/秒に進化した NCV でなければ実現できない全帯域で音色の揃った「高速かつ等音速なフルレンジサウンド」を実現。
- ・ウーファー振動板には新構造である「W サイドソリッドライン構造」を、ツイーター振動板には上位機種譲りの「Y コンタクト構造」を採用し、緻密でナチュラルな音質を実現。
- ・上下角度可変のダイレクター^{*4}一体型小型ツイータースタンドやウーファー用 4 穴締結高剛性フレーム「アドバンスド HD フレーム」を採用することで、取付性と音質を大幅に向上。
- ・ウーファーには「DCT^{*5} 低歪大型フェライト磁気回路」を搭載。さらに徹底したシミュレーションによる「モデルベース最適設計」により低域の量感とスピード感の両立を達成し、分厚く力強い低音を実現。
- ・ツイーターには強力なダブル・ネオジウム磁気回路を搭載し、省スペースでありながらパワフルな音を再現。

※ 1) ウーファー：低音用スピーカー

※ 2) ツイーター：高音用スピーカー

※ 3) NCV：Nano Carbonized high Velocity の略（三菱電機株式会社の登録商標）

※ 4) ダイレクター：音波の放射特性を制御し、振動板の保護機能も果たす着脱可能なリング

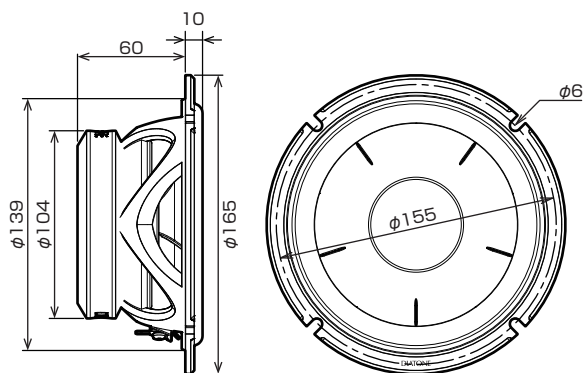
※ 5) DCT：Distortion Canceling Technology の略

NCV

外形寸法図

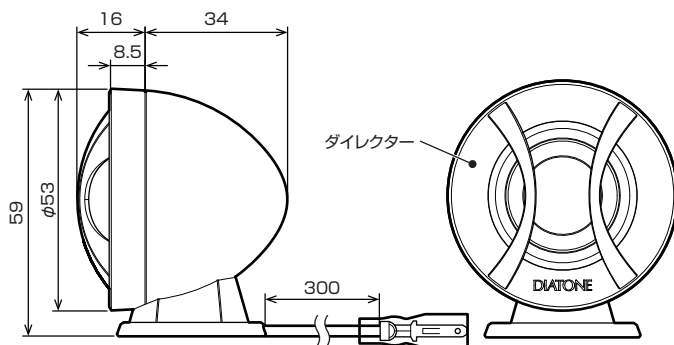
■ ウーファー

取り付け時にドライバーの先で振動板を突くと、振動板が破損する危険がありますのでご注意ください。



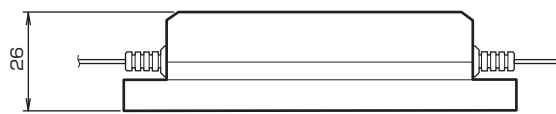
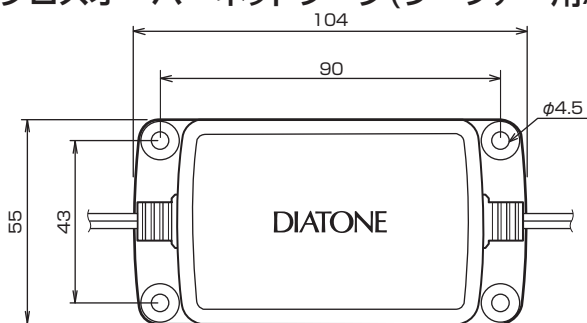
■ ツイーター

取り外した状態で使用すると振動板が破損する恐れがあります。必ずダイレクターを取り付けた状態で使用してください。



単位：mm

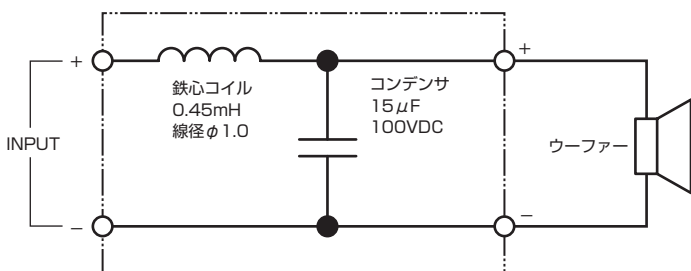
■ クロスオーバーネットワーク(ウーファー用/ツイーター用)



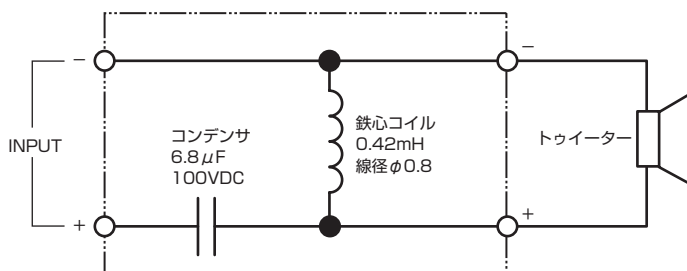
単位：mm

クロスオーバーネットワーク回路図

■ クロスオーバーネットワーク (ウーファー用)



■ クロスオーバーネットワーク (ツイーター用)



仕様

構成	項目	仕様	構成	項目	仕様
ウーファー	口径 / 構成	17cm/NCV コーン型	トゥイーター	口径 / 構成	30mm/NCV ドーム&コーン型
	瞬間最大入力	120W		瞬間最大入力	100W
	定格入力	45W		定格入力	40W
	再生周波数帯域	45 ~ 7kHz		再生周波数帯域	1kHz ~ 50kHz
	出力音圧レベル	88dB		出力音圧レベル	88dB
	インピーダンス	4 Ω		インピーダンス	4 Ω
	外形寸法	φ 165mm × 70mm		外形寸法	59mm × 50mm
	質量	1170g		質量	100g
クロスオーバーネットワーク (ウーファー用)	クロスオーバー周波数	2.7kHz	クロスオーバーネットワーク (トゥイーター用)	クロスオーバー周波数	2.7kHz
	減衰スロープ	Low Pass 12dB/oct		減衰スロープ	High Pass 12dB/oct
	外形寸法	(W)55mm × (H)26mm × (D)104mm		外形寸法	(W)55mm × (H)26mm × (D)104mm
	質量	140g		質量	116g

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービスについて

■保証書について

- この製品には保証書が添付されています。
- 所定事項の記入 **<販売店印><お買い上げ日>** および記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。
- 万一故障した場合の無償修理期間は、保証書に記載している期間に基づきます。

■アフターサービスについて

- 調子が悪いときは、まずこの取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

保証期間中の修理は	▶	保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
保証期間経過後の修理は	▶	修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有償修理いたします。

- 当社は各機器の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を製造打ち切り後 6 年間保有しています。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについて不明な点は、お買い上げ店もしくは取り付け店へお申しつけください。

DIATONE スピーカーのその他の機種との互換性について

- 本機 (DS-G300) のクロスオーバーネットワークは、その他の機種 (DS-SA1/DS-SA3/DS-SA1000/DS-G50/DS-G500/DS-G20) のクロスオーバーネットワークと互換性はありません。
- 本機 (DS-G300) のウーファーは、その他の機種 (DS-SA1/DS-SA3/DS-SA1000/DS-G50/DS-G500/DS-G20) と取り付け穴が異なります。

振動板についての注意とお願い

- NCV 振動板は強い突き刺しで割れやすい傾向があります。ウーファーは必ずインナー取付を行い、トゥイータースタンドでのトゥイーター取付時は必ずダイレクターを使用してください。
- NCV 振動板を素手で触ったり、擦ったりしないでください。指紋がつきやすく、傷がつく恐れがあります。
- NCV 振動板の表面にスジ状の模様が見えますが、特有の模様です。またその模様が不均一に見えることがありますが、異常ではありません。

三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内 2-7-3 東京ビル



NANL00226210 17-07(A4)